

新年の挨拶



議長 小永 正裕

謹んで、初春の御慶び申し上げます。

皆様におかれましては、心新たに、清々しい新年をお迎えのことと存じあげます。

また、議会への叱咤激励、そしてご協力を賜りますことに、衷心より深く感謝申し上げます。

昨年は、議員定数の件で、多くの方々に大変ご心配をおかけ致しました。今後は、町民の皆様の熱い思いを受け止め、責任の重さを痛感し、一層活力ある議会活動に繋げていく努力を怠りません。ご意

見、或はアドバイス等いつてもかまいませんので、お気軽に議会事務局迄ご連絡頂ければ幸いです。

尚、議会の一般質問では、それまで、一問に対し3回の質問で終わりと決まっていますが、昨年九月定例議会より、一問一答方式となりました。より詳しく、より深く、より迫力のある一般質問となりつつありますので議会傍聴にもお誘い合わせの上、是非ご来場ください。

また、本年四月二十四日(日)は、黒潮町となって2回目の町議会議員選挙が行われる予定です。大変、お騒がせすることになると思いますが、何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

さて、国政を見てもみると、政府の迷走ぶりは相変わらずですが、地方には、これまでと違い、ヒモ付きでない、何

にでも使えるという、大変、耳当たりの良い言い方の一括交付金が交付されようとしていますが実のところ、これを実施すると、これまでの交付金の30%以上が減額されることになる恐れがあるのです。地方自治体にとっては、財政的に非常に厳しいものになる可能性があります。

議会としては、これを注視し、無駄を省き、町政振興に何をすべきかを、より厳しく問い質していく必要があると考え、全力を尽くして参ります。

本年も、町民の皆様の、尚一層のご支援、ご激励をお願い致しますと共に、ご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



町長 大西 勝也

新年明けましておめでとうございます。寒いお正月となりましたが皆様におかれましてはおかわりなくこの初春を迎えられた事と存じます。また、平素より町行政推進にあたり多大なるご理解とご支援を頂き心より感謝申し上げます。昨年より始めました、地区別懇談会も区長様をはじめ地域の皆様にご協力を頂きあわせて感謝申し上げます。今後引き続きご協力をお願いいたします。

さて、混乱が続く国政でございまいよいよ通常国会が召集となりました。予算関連法案の成立見通しは依然厳しく、地方への影響も現実的なものとなつてまいりました。地域主権、地方分権もその姿

が見えず国と地方の在り方も不透明なところがございます。

また、人口減少における経済活動の縮小や進む少子高齢化など私たちはこれから経験したことのない社会へと進んでまいります。そういった状況の下、私たちは新しい公共を考えなければなりません。社会の変化に対応できるようこれまで失った、あるいは現在失われつつある様々な機能を再構築し、安心して暮らせる地域づくり、これが地方最大の課題でありその手法が地域再生であると考えます。これからも地域住民の皆様と対話を繰り返し共に新しい公共の姿を創出してまいります。

本年も職員一同、住民の皆様の声に真摯に耳を傾け、住民福祉の向上に努めてまいります。皆様におかれましてはこれまでと変わらぬご指導、ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。あわせて皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。本年もよろしくお願いたします。